

鎌倉極楽寺・浜田頓坊 - 甘辛都々逸 昭和34年 177

《「タウン・ニュース鎌倉版」2024.1.5号》

◇「笑い文字」 緩い丸みを帯びてる書体  
ざつと10年 よい笑顔

◇鎌倉の広江さんより 普及が進み  
「笑い文字」化で いま人気

◇『思いが伝わる。笑い文字レッスン』  
この頃人気で 平積みとしか

◇ 伝説 想いが似てゐる

どこかできつと 新らし分野が 拓がりそ

《かつて辰年折り込み都々逸入選作なと》

◇ 少し遅れた 年賀の返事

折り込み 都々逸 わがメイ句 (名・迷)

◇ 風や独<sup>ま</sup>楽なと 作つて見せて

年の初めは 汁粉餅 (タツトシ)

◇ 新年のラジオ (NHK) 都々逸 鹿幕の一首

辰年入選 愛でる歳

◇ その昔 「食べ食べ会」で 木久扇が長

食と話で 楽し会

◇ リス・小鳥 みかん・きんかん 狙って来るが

鳴子仕掛けて 智恵くらべ

◇ ~~法律は 合法客観 相対的で~~

~~正当性とは 普遍性~~

◇ 石積みの 技術似ている マチ②ゴ②・ペル-

南の島にも 謎の石

◇ 山畑の たかが石積 とは言うもの >

吉野川岸 野面石

吉田(茂)さん 松籟<sup>マユ</sup>郵便先 大磯の浜

サカフエサ-7(9)ノ マ(4)サカ-

(54)

。 参考までに。本のズビ一同封します。カット等に使えます。  
広江さん丸権舎在住かどうですか。もし出版は下記。

〒102-0083 千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 編集部 03(3262) 8012 (代) 711オ

(坂坊)